

学科名	学年	授業のタイトル（科目名）	
工業専門課程 デジタルクリエイター科	1	色彩構成	
授業の種類	授業担当者	実務経験	
<input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input type="checkbox"/> 演習 <input checked="" type="checkbox"/> 実習	新沢靖雄	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	
[実務経験歴]			
<p>少年マガジン、ヤングマガジンで佳作等受賞。</p> <p>週刊少年サンデー（小学館）、マガジンFRESH（講談社）に作品掲載、通算掲載数5本。</p> <p>企業広告イラスト、企業広告漫画（ウェブ、紙媒体）多数。（Panasonic、ダスキン、DAIKEN、ZePlusなど）</p>			
単位数（授業の回数）	時間数	配当時期	必修・選択
1 単位 (15 回)	30 時間	<input type="radio"/> 前期 <input type="radio"/> 後期 <input checked="" type="radio"/> 通年	<input type="radio"/> 必修 <input checked="" type="radio"/> 選択
[授業の目的・ねらい]			
<p>①色彩における基本知識を学ぶ。</p> <p>②ウェブ画面やイラストにおける配色の基礎知識を学ぶ。</p> <p>③個々人の配色の、個性や意味を確認する。</p> <p>④色を使った様々な試みを体験する。</p>			
[授業全体の内容の概要]			
<p>①色彩・配色における基礎知識のレクチャー。</p> <p>②色彩画材を使った作品制作、作品に対する評価と確認。</p>			
[授業終了時の達成課題(到達目標)]			
商業デザインの基本的な色彩知識を身につける。			
[準備学習の具体的な内容]			
<p>授業ごとに前回の作品を批評し、皆で確認する。</p> <p>課題作成中に個別指導を行う。</p>			
[使用テキスト]		[単位認定の方法及び評価の基準]	
使用テキスト		定期試験と出席日数の両方が次の規定に達した場合に認定する。	
なし		・試験の点数は60点以上を合格点とする。	
参考文献		・全出席日数の4分の3以上の出席が必要。	
必要に応じて授業の中で紹介する。		評価基準	
		定期試験80%、平常点（出席、講義の参加度）20%とする。	
[授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法]			
1回	作品における色使いについて（オリエンテーション）		
2回	RGBとCMYK、色相環、補色		
3回	文化の違いと配色		
4回	配色技法01		
5回	配色技法02		

6回	配色によって起きる視覚効果
7回	無彩色と有彩色
8回	色面積のバランス
9回	色と構成
10回	色彩調和論
11回	写真と色
12回	3色でまとめる
13回	白でまとめる 黒で引き締める
14回	季節感
15回	まとめと振り返り